

執筆者紹介

鞠 重 鎬	横浜市立大学国際総合科学部教授
李 崙 碩	横浜市立大学国際総合科学部客員研究員
張 櫻 馨	横浜市立大学国際総合科学部准教授
Yoko Igarashi Michael Radcliffe	横浜市立大学プラクティカル・ イングリッシュセンター 専任インストラクター
飯 窪 秀 樹	横浜市立大学非常勤講師
高 橋 秀 司	昭和女子大学人間社会学部 現代教養学科専任講師

横浜市立大学学術研究会会則

(名 称)

第1条 本会は横浜市立大学学術研究会と称する。

(目 的)

第2条 本会は会員の研究支援ならびにその成果の発表にかかる事業を行うことにより横浜市立大学における研究の発展充実をはかることを目的とする。

(会 員)

第3条 本会は、次の会員をもって構成する。

- (1) 正会員 横浜市立大学に在籍する教員（研究院医学分科会所属の教員を除く）。
- (2) 学生会員 横浜市立大学に在籍する学生（医学部2年次生以上及び医学研究科学生、研究生、科目等履修生を除く）。
- (3) 賛助会員 本会の事業を賛助する者

(事業の内容)

第4条 本会は、第2条に定める目的を達成する為、次の事業を行う。

- (1) 会員の研究成果を発表する出版物・定期刊行物の発行
- (2) 研究発表会の開催又は開催支援
- (3) その他、目的達成に必要と認められる事項

(事務所)

第5条 本会の事務所を、横浜市立大学内に置く。

(役 員)

第6条 本会に次の役員を置く

- (1) 会長 学長
- (2) 運営委員長 1名
- (3) 会計委員 1名
- (4) 運営委員 15名程度
- (5) 会計監査委員 1名
- (6) 代議員 15名程度

(役員の選出)

- 第7条 運営委員長は運営委員の中から選出する。
2 会計委員は運営委員長以外の運営委員の中から選出する。
3 運営委員は正会員の中から選出する。
4 会計監査委員は正会員の中から総会で選出された者とする。
5 代議員は運営委員以外の正会員の中から選出する。
6 運営委員および代議員の選出方法は別途細則に定める。

(役員の任期)

第8条 運営委員、会計監査委員、代議員の任期は2年とし、再任を妨げない。但し、欠員が生じた場合の後任者の任期は前任者の残任期間とする。

(役員の任務)

第9条 役員の任務は次のとおりとする。

- (1) 会長は本会を代表する。
- (2) 運営委員長は本会の業務を総理する。
- (3) 運営委員は本会の業務運営について審議する。
- (4) 会計委員は本会の会計を処理する。

- (5) 会計監査員は本会の業務および会計を監査する。
- (6) 代議員は本会の重要事項について審議する。

(書 記)

第10条 本会の事務を処理するために書記をおくことができる。

- 2 書記は運営委員会の議を経て運営委員長が委嘱する。

(会 議)

第11条 本会の会議は、総会、代議員会および運営委員会とする。

- 2 総会および代議員会の議長は出席した正会員の中から選出する。
- 3 運営委員会の議長は、運営委員長をもって充てる。

(総 会)

第12条 総会は、正会員の半数以上の出席により年1回開催する。但し、出席できない場合は、委任状をもってこれに代えることができる。

- 2 総会は、事業報告、事業計画、予算、決算、役員の選任及びその他本会の運営に関し必要と認められる事項について審議する。
- 3 運営委員長は必要と認めるとき臨時総会を開催することができる。
- 4 総会の議決は、出席者の過半数をもって決定し、可否同数の場合は議長が決定する。
- 5 総会の議事の事項に関し代議員会に委嘱することができる。

(代議員会)

第13条 代議員会は運営委員および代議員により構成する。

- 2 運営委員長は必要と認めるとき代議員会を開催することができる。
- 3 代議員会は、本会の運営について重要事項を審議する。
- 4 代議員会は、構成員の半数以上の出席で成立する。ただし、出席できない場合は、委任状をもってこれに代えることができる。
- 5 代議員会の議決は、出席者の過半数をもって決定し、可否同数の場合は議長が決定する。

(運営委員会)

第14条 運営委員会は運営委員により構成する。

- 2 運営委員長は必要と認めるとき運営委員会を開催できる。
- 3 運営委員会は、事業計画案、予算案、決算案及び会の運営に必要な事項につき審議する。
- 4 運営委員会は、運営委員の半数以上の出席で成立する。但し、出席できない場合は、委任状をもってこれに代えることができる。
- 5 運営委員会の議決は出席者の過半数をもって決定し、可否同数の場合は議長が決定する。

(会 計)

第15条 本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入をもってこれにあてる。

(会 費)

第16条 本会の会員は別途定められる細則に従って会費を納付しなければならない。

- 2 既納の会費はこれを返還しない。

(会計年度)

第17条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(会則改正)

第18条 この会則の改正は、総会で行う。ただし、改正を議決するには、出席者の3分の2以上の賛成を必要とする。

付則 本会則は、平成19年4月1日から施行する。